



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2020.12月号

新型コロナウイルス感染症に伴う当館の対応について

常設展示	開催中	○今後の状況により、閉館日や行事の予定などが変更となる場合があります ○ご迷惑をおかけして大変申し訳ありませんが、ご理解・ご協力をお願いします
プラネタリウム	当日受付※	
イベント	申込制	

※プラネタリウムの観覧方法等の詳細は3ページを参照

12月21日(月)から1月4日(月)は施設工事と年末年始期間のため休館いたします。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

プラネタリウム 冬の投影テーマ

2021年の天文現象

12月5日(土)～1月31日(日)

※投影日や投映時刻、観覧方法などの詳細は3ページをご覧ください。



毎年恒例、1年間の天文現象を紹介する番組。2021年は“月食の年”。5月と11月の2回、月食が見られます。しかも5月は皆既月食!月食の原理やそれぞれの見え方を徹底解説します。もちろんそのほか、2021年に見られる主な天文現象を、プラネタリウムのシミュレーション機能をつかって再現。1年間の“予習”にお役立てください!



丸島村絵図 明治4年(1871)11月 平塚市博物館寄託

寄贈品コーナー「村絵図を読む」

12月10日(木)～1月17日(日)

都市化、住宅地化が進んだ平塚市域。しかし、高度経済成長期以前には、ちょっと想像のつかない風景がひろがっていました。そんな昔の様子を知る資料に「村絵図」があります。「村絵図」は主に江戸時代に描かれた村の様子を描いた地図の一種です。

ただ、近代の地図と異なり、縮尺は必ずしも正確ではなく強調や省略された表現もみられます。しかし、それだけに当時の人々が抱いた村・地域観もうかがえます。

この展示では残された村絵図の紹介を通して、当時の地域の様子を探ります。

情報コーナー展示

よみがえる少年の日々ー佐草健ボールペン画展ー

令和2年12月12日(土)～令和3年2月28日(日)

11月29日まで開催した秋期特別展のダイジェスト展示です。中原の佐草健さん(大正15年～平成29年)が、少年時代の体験をもとに制作したボールペン画や紙粘土の人形などを展示します。

雪の降る日には雪遊びの思い出を描いていたという佐草さん。右の「裏庭ですべろう!!」は、大野第二尋常高等小学校(現・中原小学校)の裏庭で雪遊びに興じる子どもたちを描いています。



参加者募集!

12月20日(日)

午後1時～4時

会場 博物館講堂

体験学習 お飾りをつくろう

来年はコロナが収まり、良い年になりますように。そんな願いをこめて、お正月のしめ飾りを手づくりしてみませんか?

定員: 30名(応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)

申込方法: 往復はがき、または電子メール(muse-event@city.hiratsuka.kanagawa.jp)に行事名・氏名・住所・電話番号・質問内容を記入して申込み。(ご家族は1通に連名可)

締切: 12月10日(木) 当日消印有効(メールは同日中)

博物館長の

歴史放談

第3回 古代相模国府と東海道駅路

12月19日(土)

ー古代律令社会と平塚ー

講師: 栗山雄揮(当館館長)

時間: 午前10時30分から午前11時45分(開場は10時00分)

会場: 博物館講堂

定員: 30名(全席座席指定、応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)

申込方法: 往復はがき(行事名・氏名・住所・電話番号を記入、一枚につき一名)もしくは、博物館ホームページの応募フォーム申込み(右のQRコードもご利用ください)

締切: 第3回は12月10日(木) 当日消印有効
(第4回以降は後日お知らせします)



歴史を学び歴史を楽しみながら平塚の歩みをたどる講座。

第3回は変わりつつある古代交通の視点などから、平塚の特質を考えます。

最新天文学講座

ノーベル物理学賞受賞記念！

天の川銀河とブラックホール

2020年のノーベル物理学賞は、ブラックホールについての研究、特に一般相対論によるブラックホール存在の証明と天の川銀河中心にある超大質量ブラックホールの発見について与えられました。そこで、ノーベル物理学賞受賞を記念してブラックホールについて解説する講座を開催します。ブラックホールがどのような天体か、その基本とともに天の川銀河の中心にあるブラックホールの性質や発見の経緯をお話しましょう。

開催日：2021年1月10日(日)

時間：午前10時から午前12時(開場は午前9時45分)

会場：博物館講堂

定員：30名(応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)

申込方法：往復はがき、または電子メール(muse-event@city.hiratsuka.kanagawa.jp)に行事名・氏名・住所・電話番号を記入して申込み。

締切：12月18日(金) 当日消印有効(メールの場合は同日中)。

星を見る会

冬は寒いですが星がきれいに見える季節。明るい星が多いので、街中でも思った以上に星空が煌びやかに感じられます。冬を代表する星座・オリオン座の星々やオリオン大星雲、星の集まり“すばる”などをご覧ください。

開催日：1月15日(金)

時間：午後7時～午後8時30分「冬の天体を楽しもう」

会場：博物館屋上

定員：15組(1組3人まで、応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)

申込方法：往復はがき(行事名・氏名・住所・電話番号を記入)もしくは、
博物館ホームページの応募フォームから申込み(右のQRコードもご利用ください)

締切：1月4日(月) 当日消印有効



★12月のプラネタリウム★

10月より定員を増やし、また投影時間を従来の50分へと戻しました。12月のテーマは「2021年の天文現象」です。当日に配布する整理券をお受け取りになった後に観覧券をお買い求めいただく方式には変更ありません。詳細は以下をご覧ください。

ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

12月	月	火	水	木	金	土	日
午後2時		12/1	2	3	4	5	6
午後2時	7	8	9	10	11	12	13
午後2時	14	15	16	17	18	19	20
午後2時	21	22	23	24	25	26	27
午後2時	28	29	30	31	1/1	2	3

- ・定員：32名／自由席(座れる席は一席おきになります)
- ・観覧料：200円(18歳未満65歳以上の方は無料／65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください)
整理券を当日午前9時より受付で配布(今回に限り代表者のみでも可、5枚まで)
その後、午後1時15分～午後1時45分に観覧券を販売
- ・観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、午後1時45分までに3階にお越しく下さい
- ・入場前に連絡先の記入と検温を行っていただきます(体温が37.5℃以上の方とそのお連れ様はご入場いただけません)
- ・マスクの着用をお願いします
- ・投影日時：右上の表を参照
- ・投影開始後のご入場、途中退場はできません

1	火					ブ	特	情	2021年の天文現象(1月31日まで)	1	金	年末年始休館				ブ	特	情	2021年の天文現象(1月31日まで)
2	水							寄	村絵図を読む(1月17日まで)	2	土	年末年始休館						寄	村絵図を読む(1月17日まで)
3	木	展示解説ボランティアの会	講堂					新	村絵図を読む(1月17日まで)	3	日	年末年始休館						新	村絵図を読む(1月17日まで)
4	金	古文書講読会	講堂					着	村絵図を読む(1月17日まで)	4	月	休館						着	村絵図を読む(1月17日まで)
5	土	天体観察会 定例会	講堂	☆				資	村絵図を読む(1月17日まで)	5	火							資	村絵図を読む(1月17日まで)
6	日	天体観察会 太陽分科会初心者コース	講堂	☆				料	村絵図を読む(1月17日まで)	6	水							料	村絵図を読む(1月17日まで)
7	月	平塚の古代を学ぶ会	科学教室	☆				展	村絵図を読む(1月17日まで)	7	木	展示解説ボランティアの会	講堂					展	村絵図を読む(1月17日まで)
8	火	生き物ズームプロジェクト	野外					「人文部門」	村絵図を読む(1月17日まで)	8	金	古文書講読会	講堂					「人文部門」	村絵図を読む(1月17日まで)
9	水	休館							村絵図を読む(1月17日まで)	9	土	東国史跡踏査団	野外	☆					村絵図を読む(1月17日まで)
10	木	聞き書きの会	特別研究室						村絵図を読む(1月17日まで)	10	日	○最新天文学講座	講堂	☆					村絵図を読む(1月17日まで)
11	金	古代生活実験室	科学教室						村絵図を読む(1月17日まで)	11	月	天体観察会 定例会	講堂						村絵図を読む(1月17日まで)
12	土	石仏を調べる会	講堂						村絵図を読む(1月17日まで)	12	火	天体観察会 太陽分科会初心者コース	講堂						村絵図を読む(1月17日まで)
13	日	古文書講読会	講堂						村絵図を読む(1月17日まで)	13	水	休館							村絵図を読む(1月17日まで)
14	月	○考古学入門講座	講堂	☆					村絵図を読む(1月17日まで)	14	木	古代生活実験室	科学教室						村絵図を読む(1月17日まで)
15	火	祭りばやし研究会	講堂	☆					村絵図を読む(1月17日まで)	15	金	石仏を調べる会	講堂						村絵図を読む(1月17日まで)
16	水	地球科学野外ゼミ	講堂	☆					村絵図を読む(1月17日まで)	16	土	○星を見る会	屋上						村絵図を読む(1月17日まで)
17	木	天体観察会 天文学分科会	講堂	☆					村絵図を読む(1月17日まで)	17	日	古文書講読会	講堂						村絵図を読む(1月17日まで)
18	金	休館							村絵図を読む(1月17日まで)	18	月	○天文学入門講座	講堂						村絵図を読む(1月17日まで)
19	土	裏打ちの会	科学教室						村絵図を読む(1月17日まで)	19	火	地域史研究ゼミ	科学教室	☆					村絵図を読む(1月17日まで)
20	日	民俗探訪会	講堂						村絵図を読む(1月17日まで)	20	水	平塚の空襲と戦災を記録する会	科学教室						村絵図を読む(1月17日まで)
21	月	休館							村絵図を読む(1月17日まで)	21	木	地球科学野外ゼミ	講堂						村絵図を読む(1月17日まで)
22	火	古文書講読会	講堂						村絵図を読む(1月17日まで)	22	金	平塚の古代を学ぶ会	科学教室						村絵図を読む(1月17日まで)
23	水	○博物館長の歴史放談	講堂	☆					村絵図を読む(1月17日まで)	23	土	生き物ズームプロジェクト	野外	☆					村絵図を読む(1月17日まで)
24	木	○天文学入門講座	講堂	☆					村絵図を読む(1月17日まで)	24	日	休館							村絵図を読む(1月17日まで)
25	金	地域史研究ゼミ	科学教室						村絵図を読む(1月17日まで)	25	月	裏打ちの会	科学教室						村絵図を読む(1月17日まで)
26	土	平塚の空襲と戦災を記録する会	科学教室						村絵図を読む(1月17日まで)	26	火	民俗探訪会	講堂						村絵図を読む(1月17日まで)
27	日	お飾りをつくろう	講堂	☆					村絵図を読む(1月17日まで)	27	水	展示解説ボランティアの会	講堂						村絵図を読む(1月17日まで)
28	月	休館							村絵図を読む(1月17日まで)	28	木	古文書講読会	講堂						村絵図を読む(1月17日まで)
29	火	休館							村絵図を読む(1月17日まで)	29	金	祭りばやし研究会	講堂	☆					村絵図を読む(1月17日まで)
30	水	休館							村絵図を読む(1月17日まで)	30	土	○郷土史入門講座	講堂	☆					村絵図を読む(1月17日まで)
31	木	休館							村絵図を読む(1月17日まで)	31	日	天体観察会 天文学分科会	講堂						村絵図を読む(1月17日まで)

休館日：12月7日(月)、14日(月)、21日(月)

施設工事休館：22日(火)～28日(月)

年末年始休館：29日(火)～1月4日(火)

【来館のご案内】

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
 入館料：無料
 プラネタリウム観覧料：200円(減免などの詳細は3頁参照)
 休館日：月曜日(祝日の場合は火曜日に振り替え)
 年末年始・くん蒸・点検等
 その他、予告なく休館する場合がございます
 ご了承ください

☆：プラネタリウム投影目 ◎：申込制行事 ◎：参加自由
 無印：年間会員制 ブ：プラネタリウム一般投影
 特：特別展 寄：寄贈品コーナー展示 情：情報コーナー展示

皆様へのお願い

- ◎新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用など咳エチケットの徹底にご協力をお願いします。
 - ◎展示をご観覧の際は、他の来館者に手が届かない程度の距離を保つように心がけてください。
 - ◎展示室内での会話をお控えください。
 - ◎展示物にはお手を触れないようお願いします。
 - ◎以下のような方はご来館をお控えください
 - ・咳や37.5℃以上の発熱など、風邪のような症状のある方
 - ・過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬などをされた方
 - ・過去2週間以内に海外への渡航歴がある方
 - ・感染もしくは感染の疑いのある方が身近にいらっしゃる方
- ご協力お願いいたします

あなたと博物館 48巻9号 通巻527号 発行 平塚市博物館 2000

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ <http://www.hirahaku.jp/>

